

工事成績採点の考査項目別運用表

監督員

考査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形 土木工事(一般)	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値50%以内で、下記の「評定対象項目」の該当項目が90%以上。	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の80%以内で、下記の「評定対象項目」の該当項目が80～90%。	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、下記の「評定対象項目」の該当項目が60～80%。	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きく、下記の「評定対象項目」の該当項目が60%未満。	
	<input type="checkbox"/>	[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 出来形管理図または出来形管理表が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において不可視部分の出来形が写真で的確に判断出来る。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、管理している。 <input type="checkbox"/> 出来形の形状、寸法が設計値(設計図書)を満足し、バラツキが少ない。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督員と協議の上で管理している。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 解体または撤去工事がある場合、撤去対象物の数量等が確認でき適切な処分をしている。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)	① 出来高の評定は、工事全般を通したものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事的物の形状寸法である。 ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づく形状寸法を確保する管理体系である。		<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
	機械設備工事・電気設備工事	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 出来形管理図または出来高管理表が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真もしくは出来形図で的確に確認できる。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 写真管理を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 製品の形状、寸法の設計値に対する実測値が許容範囲内であり、満足している。 <input type="checkbox"/> 製品の性能、機能において、実測値が設計値以上となり、満足している。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督員と協議の上で管理している。 <input type="checkbox"/> 解体または撤去工事がある場合、撤去対象物の数量等が確認でき適切な処分をしている。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)	$\frac{\text{ }}{\text{ }} = \text{ } \%$		<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		該当項目が 90% 以上・・・・・・ a 該当項目が 80% 以上90% 未満・・・・ b 該当項目が 60% 以上80% 未満・・・・ c 該当項目が 60% 未満・・・・・・ d			① 当該「評定対象項目」のうち、評価対象外の評価項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 ③ 評価値(%) = () 評価数 / () 対象評価項目数。 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。	

工事成績採点の考査項目別運用表

監督員

考査項目	細別	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形 <input type="checkbox"/>	解体工事	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 出来形管理図または出来高管理表が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形確認において、地中等の不可視部分の出来形が写真で的確に確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画を設定して、適切に出来形管理している。 <input type="checkbox"/> 工程毎に撮影記録するなど、創意工夫を持って適切に写真管理している。 <input type="checkbox"/> 出来形の成果が設計値(設計図書)を満足している。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d		<input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		該当項目が 90%以上…………… a 該当項目が 80%以上90%未満…………… b 該当項目が 60%以上80%未満…………… c 該当項目が 60%未満…………… d	$\frac{\text{[]}}{\text{[]}} = \text{[]} \%$ ① 当該「評定対象項目」のうち、評価対象外の評価項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 ③ 評価値()% = ()評価数 / ()対象評価項目数。 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				